







北海道の重要湿地に指定された湿原(黒丸)。全国で633個所が指定さ れている。そのうち75個所(12%)が北海道の湿原である(環境省指定)。北 方四島にも樺太にも重要湿地級の湿原が多々あるのだが。

(露崎. 2025.「湿原は世界を救う」)

5

ミズゴケ

コケ(苔)の仲間

泥炭形成(炭素の塊 = 膨大なCO₂を吸収貯蔵)

→ 気候変動(地球温暖化)の緩和



図. サロベツ湿原泥炭採掘跡地上に定着した ミズゴケのマット(2022年8月20日)。

泥炭形成(炭素の塊)

- = 膨大なCO₂を吸収貯蔵
- → 気候変動(地球温暖化)緩和

水分保持 - 安定した環境

特殊な環境: 貧栄養+酸性

→ 生物多様性保全 (たくさんの 重要種が住んでいる)

歌才湿原

最終氷期(2万4千年前)に泥炭形 成が始まる - なまら寒い 海面は今より100 m低い

泥炭の深さは9m以上 = この厚さで炭素が貯蔵される (断面を調べると歴史が分かる)

残っているミズゴケ湿原の部分 4.5-5.5 ha (ヘクタール)

- = 道南では貴重(もはや珍しい)
- = ミズゴケ湿原の植物がたくさん残っている
 - ⇒湿原再生のモデルとなる

なので、環境省の重要湿地500、自然共生サイト、重要里地里山 に指定された(持ち主は黒松内町と日本ナショナル・トラスト協会)

ハイイヌツゲ (Ilex crenata)



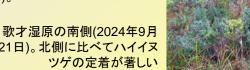
歌才湿原で猛威を振るうハ イイヌツイゲ(2023年10月 11日)。細い桿はササ類(オ オバザサ)。

常緑 – この木の下は年中暗い 雌雄異株 (例えばホウレンソウ)

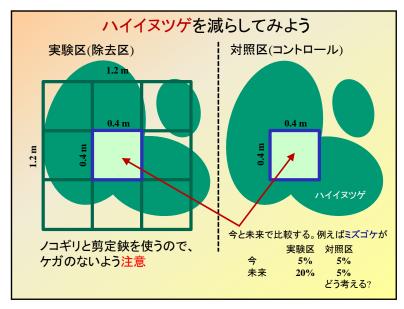
湿原の木道の側でよく見る 山の尾根筋とかでも目にする

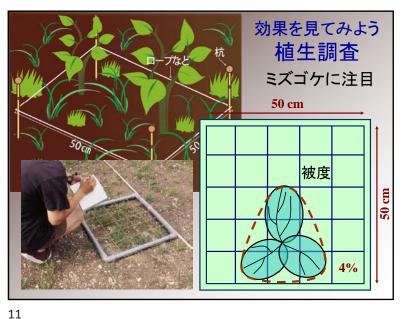
= 適応力が高い

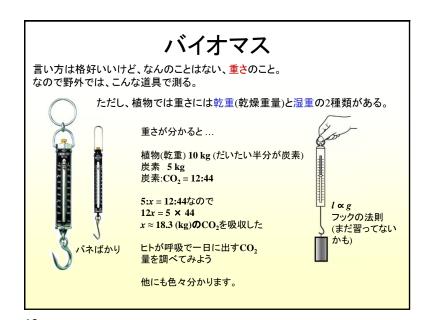
≠ミズゴケ湿原にはなかなか生えない



21日)。北側に比べてハイイヌ







10

0 0 0 8		. 0 . 0 1	? ? ?
0 0 8		. 0	? ?
 0 8			?
8	,	40	_
8	,	40	_
		. 40	?
			?
8.		. 8.6	
:北:	大		8.2 8.6 大の人が測るけど、 まってもらうのは歓迎)



逆に、撹乱直後における回復過程の注意深い観察と保全を怠れば、

二度と元には戻らない可能性もある

個人装備

長靴(一番大事) - 湿原です帽子 - 天気がいい日は特に根子 - 天気がいい日は特に表えばン - ケガ防止

雨具・防寒具 - 雨の日は絶対

寒いのは、皆、知ってると思うけど 筆記用具 - 研究の命 リュック(あれば) - 両手が使える 飲み物 - 適宜

必要な人: 虫よけ、日焼け止め

あとは自由(カメラとか)

14

お弁当あります(多分) 調査・伐採の道具は大学で準備 (なので安心して)

各班に調査・伐採道具はブナセンターで配布

準備

歌才湿原にトイレはありません <u>ブナセンター出発まで</u>に完璧に しておこう!

結果はときどき報告します それをもとに秋には報告会 をやろう!

参加校:

札幌啓成高校·寿都高校· 黒松内中学校·白井川中学校

資料作成

北海道大学大学院地球環境科学研究院 統合環境科学部門 自然環境保全分野 露崎 中朗

http://hosho.ees.hokudai.ac.jp/~tsuyu

https://hosho.ees.hokudai.ac.jp/tsuyu/top/res-sdgs-j.html